

# 地域おこし協力隊 サポートデスク

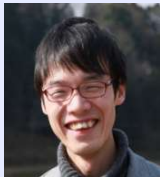
あなたの活動 応援しています。  
なんでもご相談ください。

○私たちが相談に対応します！



○専門相談員：野口 拓郎 氏

●2011年から広島県三次市地域おこし協力隊として活動。住民自治組織を拠点に、空き家バンク整備、農家民宿開業支援、地域の若者の組織化などを担う。任期後は、島根県中山間地域研究センター勤務を経て、国立大学法人弘前大学の専任教員として活動。  
現在は、青森県への移住促進に向けた調査研究、公民館活性化支援、地域の担い手育成などの業務を担っている。



○専門相談員：藤井 裕也 氏

●2011年から美作市地域おこし協力隊として活動。任期後、NPO法人山村エンタープライズを設立。地域おこし×若者自立支援事業「人おこし」を展開。  
総務省地域力創造アドバイザー／（特非）NPO法人山村エンタープライズ代表理事  
（一社）岡山県地域おこし協力隊ネットワーク代表ほか



○専門相談員：坂本 香奈子 氏

●2013年に小千谷市地域おこし協力隊として活動。担当地区に新たに作られた農家レストランの立上げや、地域おこし団体の運営支援を行った。在任中に同じく地域おこし協力隊員だった男性と結婚し、現在は子育てをしながら、継業した豆腐店を運営し、豆乳や地元食材を使った菓子作りに携わっている。



○専門相談員：三瓶 裕美 氏

●2011年から島根県雲南市地域おこし協力隊として活動。地域自主組織の活動に携わる。任期満了後は同市内の農地付き空家を購入して定住。「つちのと舎」を開業し、自然農の田畑や民泊、カフェ、サロンを営みつつ、体づくりと地域づくりの仕事を組み合わせ、多業で暮らす。  
地域サポート人アドバイザー／（一社）しまね協力隊ネットワーク代表



○専門相談員：中田 誠志 氏

●2011年から岐阜県恵那市ふるさと活性化協力隊として活動。まちに唯一の茅葺の家を拠点に農村景観の保全・活用をミッションとするNPO組織に所属。  
任期満了後は同市内にて地域おこし協力サービスを提供する個人事務所を設立、2016年の法人化とともに日本と岐阜の真ん中、同県関市に拠点を移し、コワーキングカフェと農業を営みつつ新たな地域おこし協力隊のたまり場づくりをしている。  
合同会社地域と協力の向こう側代表／岐阜県移住。定住コンシェルジュ、農泊アドバイザーほか



○専門相談員：吉村 佑太 氏

●2016年から鹿児島県日置市地域おこし協力隊として活動。人口600人の美山地区のPRを行いながら「美山の朝マルシェ」の運営を地域から引き継ぎ、年間12,000人が来場するイベントに成長。域外に住む方に空き家・空き地を有償で貸し出し、年間3,600人の交流人口を創出。任期中に住民出資で地域商社「美山商店」を創業。市内の若手リーダーを育成する講座や放置竹林の整備活動も行う。  
合同会社美山商店代表／地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島代表ほか



○専門相談員：門脇 恵 氏

●2014年から佐賀県佐賀市富士町の地域おこし協力隊として活動。「林業女子会@さが」を立ち上げ、女性目線で山を楽しむ活動に取り組む。地元の銘菓「ゆり菓子」の商品化も手がけた。  
現在、一般社団法人佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク共同代表として地域おこし協力隊の受入自治体に対する導入及び伴走支援、現役地域おこし協力隊及びOB・OGの活動・定着支援、佐賀県地域おこし協力隊のPR等に取り組んでいる。



○専門相談員：鍋島 悠弥 氏

●2012年から愛媛県今治市上浦町（大三島）の隊員として活動。任期中はグリーンツーリズムの推進に携わり、イベント企画なども行った。任期終了後活動地域に定住し、多様な生業を持ちながら暮らしをおくる。  
「さかりば農園/農村ゲストハウスさかりば代表」  
移住支援と地域おこし協力隊サポート組織「一般社団法人えひめ暮らしネットワーク 副代表」

総務省 地域おこし協力隊サポートデスク

○電話相談：協力隊員・OBOG・希望者の方 03-6225-2318  
地方公共団体の方 03-6225-2319

